

子育て部会

＜多留姫文学自然の里創造委員会＞

10月19日に「脱穀まつり」を開催しました。稲刈まつりではぜかけした稲を、昔ながらの脱穀機（千歯扱き、足踏み脱穀機）を使用して脱穀しました。
11月9日に「神田（じんでん）」で収穫したもち米をふかし、お餅をつきました。

＜小泉山体験の森創造委員会＞

10月24日に玉川保育園の年長さんが小泉山に登りました。
1月1日には恒例の元旦登山を行います。甘酒（紙パック）の振舞いがあります。

＜玉川のびのび館運営委員会＞

12月7日にリース作りを行いました。
1月18日に冬のあそび（凧作り）を予定しています。
少しでも興味のある方は是非、ご参加ください！

広報委員 柳沢 孝夫



昔ながらの脱穀作業も
楽しいね！



杵を振り上げて「ヨイショ！」

玉川小学校5年4部 田んぼプロジェクト

毎年恒例の玉川小学校5年生による田んぼプロジェクト。今年は5年4部が担当しています。

9月11日に稲刈り、9月30日に稲こきに挑戦しました。初めて稲刈り鎌を使い、戸惑う児童も多かったですが、地域の協力員の方の指導をしっかりと聞きながら作業を行い、無事にお米を収穫することができました。

その後、11月21日には収穫したお米（2キロ入り）を限定販売し、地域の方などに大好評で完売となりました。

生産から販売まで一通り経験することで、児童の中に地域への感謝や愛着が生まれれば良いなと感じました。

半年間、温かく見守り続けてくださった地域の皆さま、ありがとうございました。



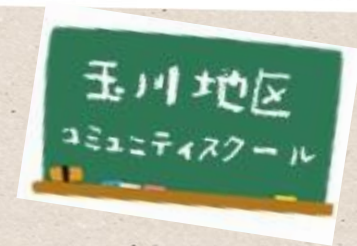
稲刈り終わりに記念写真



稲こきにチャレンジ！



沢山お米が獲れました！



稲をはぜにける児童たち。

玉川コミュニティだより

発行： 玉川地区コミュニティ運営協議会・玉川地区コミュニティセンター
TEL71-1605 FAX71-1615 E-mail tamagawa.bo@city.chino.lg.jp

第50号

令和6年12月



玉川ケヤキフェス！

玉川の絆を感じる ケヤキフェスでした！

10月6日（日）、玉川ケヤキフェスが盛大に開催されました！
今年は昨年とは打って変わって絶好の「ケヤキ日和」。玉川地区内を周回するケヤッキーバスで多くの方にご来場いただき、ケヤキ並木やキッズナーランドの会場となった体育館などが大勢の人で賑わいました。

ケヤキフェスのメインテーマは「人と人のきずなを大切にし、安心して元気に楽しく暮らせる玉川」です。フェスを通じて、玉川をもっともっと盛り上げたいという皆さんの気概を感じました。



Facebook
「玉川地区コミュニティ！」で
玉川のできごとなど情報発信中



登録なしでも閲覧できます。

玉川地区こども館（玉川コミュニティセンター内・玉川のびのび館）

のびのび館 応援団！

こどもたちのあそび相手
見守り・学習支援
館の行事の補助 など
こどもたちとイキイキ
元気に交流しませんか？

ボランティア募集中！
対象：玉川地区在住の中学生以上誰でも
0266-82-2625
tamagawa.kk@city.chino.lg.jp

★窓口業務のごあんない

地区コミュニティセンターでは以下の窓口業務を取り扱っています。身近な窓口をぜひご利用ください！

- 住民票の交付
- 戸籍謄(抄)本の交付
- 印鑑登録証明書の交付
(印鑑登録した時のカードが必要です)
- 所得・課税・扶養証明書の交付
- 納税証明書の交付
- 各種市税、介護保険料、水道料等の納付

窓口取扱時間：
月～金曜日
8：30から
17：15まで

資金面をはじめとした課題は毎年残りますが、来年以降も玉川の皆さまに楽しんでいただけるケヤキフェスの開催に向け、関係者一同尽力いたします。

また、今回の開催にあたり、ケヤキ寄付金をはじめ、多くの方のご理解・ご協力をもってイベントを盛大に開催することができました。

この場を借りて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

**地域の皆様、ケヤキフェスへご理解・ご協力をいただき、
ありがとうございました。**

執筆：各部会広報委員…区長会：伊藤洋雄/分委会：伊藤孝/子育て部会：伊藤良人/消防団：藤井和彦/環境部会：藤森篤志/社会福祉協議会：田中文司
編集：玉川地区コミュニティ運営協議会 広報部会・公民館広報専門委員・玉川地区コミュニティセンター

玉川地区コミュニティ運営協議会

10月6日のケヤキフェスは、子ども達の発表の場を増やすなど新しい試みも取り入れ、大勢の方にご来場いただき、盛況に開催することができました。

また、今年は第3次きずなプランの最終年です。茅野市では、各地区の実情に合った運協の運営に移行していきます。

玉川運協では、現きずなプランの実施状況を振り返り、めざす姿を再確認し、玉川がより発展する地区であり続けるよう次のステップに繋げていきます。

玉川の皆さまのご理解・ご協力をお願いします。

玉川マルシェが11月29日をもって、今年の営業を終了しました。より生産者さん主体の運営になり、両替ではご不便をおかけしましたが、沢山の方にお越しいただき、ありがとうございました。

広報委員 岩下 治雄



ケヤキフェス役員の皆さま
大変お疲れ様でした！

分主会

玉川地区球技大会

8月6日（日）に玉川地区球技大会を開催しました。バレーボールは2チームで親睦試合を行いました。野球は小堂見分館が優勝。8月25日（日）に行われた、茅野市分館対抗野球大会でも見事優勝し、大会2連覇を果たしました。

球技大会は温暖化による気温上昇やレクリエーションスポーツの多様化など、開催時期や競技種目、運営方法等を見直す時期にあると感じます。今後も、なるべく多くの人々が楽しめるような行事として開催することを検討していきます。

ケヤキフェス

10月6日（日）ケヤキフェスが開催されました。分主会は主に、バルーンゲートの制作やケヤッキーバスの添乗員など運営面をサポートしました。

広報委員 伊藤 孝



市の大会2連覇の小堂見分館



玉川地区社会福祉協議会

玉川地区社協 協力員募集中！

☆ケヤキフェス「健康福祉のつどい」

10月6日（日）ケヤキフェスで「健康福祉のつどい」コーナーを開設しました。

「からだを測る」自分のからだの状態チェック

「からだと健康をつくる」食と栄養について考えよう

「からだと心を動かす」フレイル予防体操

「くらしと健康のカフェ」中央病院の医師に心配ごとなど相談

「諏訪中央病院産婦人科」院内助産の紹介等

各ブース役員の皆様の協力で、多くの来場者で賑わいました。

☆ほろ酔い座談会

6月15日（土）栗沢区

11月24日（日）子之神区

各区テーマに沿った活発な意見交換やフレイル体操など楽しい語らいになりました。

☆おせち料理宅配事業

12月21日（土）毎年恒例のおせち料理宅配事業が行われる予定です。



ケヤキフェス
「健康福祉のつどい」コーナー



ほろ酔い座談会の様子
（栗沢区）

広報委員 田中 文司

区長会

今年は、新型コロナウイルスの影響が収まり、各区での行事がコロナ禍以前のような盛況を取り戻し、大変忙しく充実した一年になったことと思います。

区長会では、今年も様々な活動に取り組んでまいりました。特に6月の軽トラ市や10月のケヤキフェスでは天候にも恵まれ、お子様から大人まで多くの皆さまにご参加いただき、ミニコンサートもあり、地域の活気を感じ、区長会も楽しんで参加できました。このようなイベントを通じて、玉川地区の団結力は強固なものだと再認識いたしました。

玉川地区の課題の一つは消防団の再編成です。再編に伴い、区ごとの自主防災組織の強化を図り、地区全体で支え合う体制づくりが必要です。

来年1月から新しい区長のもとで地区運営が進められます。今後も、玉川地区の発展と絆を大切にしながら活動を続けてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

広報委員 伊藤 洋雄



ケヤキライブ盛り上がりました！

環境部会

環境部会では、年間3回クリーンウォークを行いました。

春季（4/13 弓振川ゴミ拾い）

夏季（7/6 弓振川草刈り）

秋季（10/5 各支部ごとゴミ拾い）

弓振川を整備することにより、不法投棄防止、ゴミのポイ捨てをされないような環境になれば良いと思います。

平成9年から分別収集がスタートし、今では当たり前と認識していただけているのではないかと考えております。10/6のケヤキフェスでは子ども達を対象に、分別クイズを出題し、景品を配りました。

このような活動をきっかけに、次世代を担う子ども達にきれいな環境を維持していただけるよう、地域の皆さまには引き続き、分別のご協力をお願いいたします。

茅野市では、分別の分かりにくいもの、ゴミの分け方・出し方を学べるアプリ「さんあ〜る」の取り組みを行っています。是非、「さんあ〜る」を検索、ダウンロードしてご活用ください。

広報委員 藤森 篤志



クリーンウォークの様子



ケヤキフェスの環境部会ブース

消防団

日頃、玉川分団の消防活動にご理解、ご協力をいただき、お礼申し上げます。

12月4日（水）玉川地区コミュニティセンターにて、各区新旧区長様、消防役員様、現役消防団員に出席いただきまして、茅野市消防団総合計画・玉川地区合同会議が行われました。

茅野市消防団総合計画は、人口減少・少子高齢化、勤務形態の変化などにより消防団員の確保が困難な状況や、現役の消防団員からの負担軽減を求める声により、課題解決と地域防災力の維持・強化を見据えた消防団組織のあり方、地域特性に応じた車両配備等の検討、団員定数や消防団行事の見直しによる団員の負担軽減策、団員報酬や手当の見直しを含めた協議を進めています。

玉川分団組織再編計画は、現在の9部から5部93名体制に統合する案で話を進めています。この合同会議で出された意見を反映して、再編計画を前進させていくということになりました。これからも地域の防火・防犯活動に全力で取り組んでまいりますので、ご協力をお願いいたします。

広報委員 藤井 和彦



合同会議の様子